

かばしま 椀島さるく

椀島散策マップ

発行 | 令和2年
制作 | 椀島地区まちづくり協議会
問合せ | 椀島出張所 0959-78-2101

椀島は観光客など少ない島。
見知らぬ人が歩いていると
島の人「誰だろう?」と興味津々。
「こんにちは!」とあいさつすれば
「どこから来たの?」と話がはずむかも!

五島列島

椀島

かばしま 椀島ってこんなところ!

椀島は周囲約 27km、面積約 8.7 km²。
五島列島のまん中にある島!

歴史

昭和 20 年代後半にはイワシ漁が盛んで人口 3 千人を超えましたが、平成 28 年現在では 150 人ほど。島の多くが山林で、わずかな平地に集落があります。縄文時代の石器も出土していますが、承元四年(1210年) 平家の落人である伊王三郎が家臣を従え、芦ノ浦に住み着いたのが起こりとされています。カクレキリシタンの集落もいくつかありました。古くは「椀島」と書きましたが、昭和 27 年頃から長崎県内の別の「椀島」との混同を避けるため「椀島」と書くようになったそうです。

祭事

10月第3週の土日に行われる「椀島神社例祭」は本窯のお祭り。お神輿と曳船 宝来丸が特徴的な、五島市の無形文化財です。先代の宝来丸は五島市観光歴史資料館に展示されています。10月第4週の日曜日は伊福貴のお祭り「二十日蛭子神社祭」。お神輿が町内を練り歩き、漁船による海上パレードも行われます。他にも旧暦6月14日には伊福貴と本窯の八坂神社で祇園祭があります。芦ノ浦の高松神社と竹ノ浦の山ノ神でのお祭りは2020年に最後となりました。

自然

チョウが翅を広げたような形の椀島は、実際にもチョウが多いと言われます。モンキアゲハ、ナガサキアゲハなどが目立ち、春と秋には旅するチョウ、アサギマダラの姿も。長崎県や周辺にのみ生息するニシヤモリ、天然記念物であるカラスバトなども見られます。5～6月にはホタルの時期。ヒメボタルが多いです。椀島は昔から水が豊富で潤ったことがないそう。きれいな水が多く生き物を育てています。



ソレイユに乗って、
さあ椀島へ!

福江港から椀島の伊福貴港と本窯港をつなぐ。出航後に船員さんがチケットを売りに来てくれるので、2号棧橋に停泊しているソレイユにそのまま乗り込んで、船員さんに「本窯まで」と言おう。後部に出て景色を楽しむのも◎トイレ有。



旅客船ソレイユ

福江島	椀島			福江島
	本窯	伊福貴	本窯	
7:25 発	7:48 着 7:55 発	8:00 着 8:05 発	(通過)	8:24 着
13:15 発	(通過)	13:34 着 13:40 発	13:45 着 13:50 発	14:13 着
16:35 発	(通過)	16:54 着 17:00 発	17:05 着 17:10 発	17:33 着

*バイク 250cc まで積載可

料金

	福江 - 伊福貴	福江 - 本窯	本窯 - 伊福貴
普通運賃	810(410)	830(420)	240(120)
離島割引	380(190)		170(90)
自転車	430		80
バイク	860		160

*単位:円/()内は小人料金
*バイクは 125cc 以下、125cc 以上はお問い合わせください

*フェリーひさか、毎月 12・17 日のみ、運行
*島内の交通機関なし

木口汽船 0959-73-0003

五島交通ナビ www.goto-koutsu.jp (運行情報、時刻表など)

ガッパ伝説

さらわれた人が遺体で見つかった怖い話から、ガッパが仕事を手伝ってくれた良い話まで様々な話が伝わる。伊福貴の水源池や、旧本窯小学校から芦ノ浦へ向かう道の池などはガッパの住処だそう。ツブラ島には魚の目をとるガッパが出たとか。塩、豆、炭を赤い布に包んだガッパよけもあるが、普通の塩でもいいらしい。お守りの塩は椀島さるくの必需品？！



伊福貴のガッパ石



ツブラ島

「前ん島」とも呼ばれる無人島。以前は人が住んでいた。島の北側の池にはオオウナギが生息すると言われる。「ツブラ」はカタツムリのことで、伊福貴からは殻にこもった形、本窯からは首を伸ばした形に見える。TV番組のロケが来たことも。



GOAL!! 17:00発



⑨ 伊福貴港 棧橋

棧橋近くに観光案内板、漁協入口前の待合室にはトイレも。待合室の中にはパッチワークの作品が飾られている。時間があれば防波堤や海岸へと足をのぼそう。ソレイユが来たら汽笛を鳴らすので乗り遅れないでね！

⑧ お土産など

地のもん工房 増栄丸では真空パックの魚加工品などを直売。西村商店は日用・食料品とともに椀島のお土産も販売。酒の宮川酒店も。椀島のお店はこれでぜんぶ！



宮川酒店



地のもん工房 増栄丸
Tel 0959-78-2269



西村商店
Tel 0959-78-2211

お店で飲物を買って海を見ながらのんびりもおすすめ

⑦ 蛭子神社

伊福貴の「二十日蛭子神社祭」を行う神社。戦没者記念碑が建つ。以前は学校として使われていたことも。



本窯、伊福貴の港待合室にあります。本窯の椀島出張所のトイレもいつでも使えます。

あしのうら 芦ノ浦

紹介したコースからはずれ、天見ヶ浦の丁字路を進んでいった先が芦ノ浦。もともとカクレキリシタンの方々が住んでいた場所で、26 聖人のひとりヨハネ五島の生誕地という言い伝えもあり、記念碑が立っている。イボをとってくれるイボ地蔵、お祭りが行われていた高松神社もある。



絵「芦ノ浦の聖ヨハネ五島・伝説の生誕地」(五島百景より) ©Nizo Yamamoto / KAIEISHA



- *本窯～④天見ヶ浦 (はえんかぜ発祥の地記念碑) 約 2.5km 徒歩約 30分
- *④天見ヶ浦～伊福貴 約 3km 徒歩約 40分
- *大小瀬 入口→ビュースポット 約 1km 徒歩往復約 30分



ツブラ島

椎ノ木島

中ノ小島

二子島

⑥ 八坂神社

伊福貴の町を見下ろす神社。急坂を上ったところに鳥居があり、そこからさらに600段と言われるふぞろいな石段が延びる。眺望は鳥居のところから◎余裕があったら上まで登ってみよう！(約 20分)

絵「椀島の伊福貴港」(五島百景より) ©Nizo Yamamoto / KAIEISHA



草島

『天空の城ラピュタ』『時をかける少女』など、数々の美術監督を務めてきた五島出身のアニメーション映画・美術家の山本二三さん。椀島の風景(⑤・⑥・芦ノ浦)も描いています。



携帯の電波がないところも多いです。docomo は比較的入りやすいです。

*本窯-伊福貴の県道にはトイレや自販機などありません *◆は、海上スポットなどで徒歩ではいけません

かほしま 椀島さるくコース

景色を見たり、写真を撮ったりして 所要時間 約 3 時間

未舗装の道、アップダウン有り。虫除けも持っていこう。



歩きやすい靴・服装で



モデルコースは昼の2便で本窯へ降りる。時間を目安に進もう。

START!! 13:45着

① 本窯港 棧橋

海をのぞいて！海中には色鮮やかなソフトコーラルが。棧橋を渡るとすぐに観光案内板。待合室には自販機とトイレ有。

② お旅所

棧橋から左へ。鳥居はお祭りのためのもので、広場で奉納踊りが行われる。焼却炉の裏からはツブラ島とマグロ養殖のいけすが見える。



③ 椀島神社

本窯にはお神輿が。裏手の階段を上ると八坂神社で本窯が一望できる。七福神がかわいらしい。一番上はこんぴらさん。



本窯出発 14:25

竹ノ浦
タ日スポット

道の上に山ノ神という祠が。竹ノ浦の神様。

④天見ヶ浦～芦ノ浦は約 2km。激しいアップダウンで歩いたら大変！

④ 天見ヶ浦

学校をすぎてすぐ、ベンチがあり海には切り立つ岩肌が伸びている。日本初の浮体式洋上風力発電「はえんかぜ」発祥の地。椀島のくびれた部分で、最も狭いところは約 200m。景色の良さからこの名前がついた。道中のベンチはここだけ。



④ 天見ヶ浦

学校をすぎてすぐ、ベンチがあり海には切り立つ岩肌が伸びている。日本初の浮体式洋上風力発電「はえんかぜ」発祥の地。椀島のくびれた部分で、最も狭いところは約 200m。景色の良さからこの名前がついた。道中のベンチはここだけ。

⑤ 番岳

以前は物見所があり、見張りの「番」から名前がついたそう。現在、登る道はない。

伊福貴到着 16:10

長刀石出発 15:35



大小瀬

伊福貴



⑤ 長刀石

高さ 4m ほどもある奇岩。長刀のような形をした岩は、なでたら子宝に恵まれるとのウワサも？！県道沿いの小屋が長刀石入口の目印で山の中へ入っていく。

絵「椀島の長刀石」(五島百景より) ©Nizo Yamamoto / KAIEISHA

未舗装の道なので足元には注意を！虫除けも用意していこう。



Nice view!!

☆ 大小瀬

伊福貴の町へ降りていく坂の途中、貯水施設が右手に見えたら左の道へ上がって、デイサービスの施設を横目に道を進んでいく。途中畑などもある一本道を 15 分ほど進むと、視界が開けて海が広がる。個人宅につながる道なので、訪問時は配慮を。

